

コザJr初V 全国切符

ハンドボール

おきぶら杯小学生大会

ハンドボールの第8回おきぶら杯争奪第35回県小学生大会(主催・県ハンドボール協会、共催・沖縄タイムス社、協賛・沖縄フランチ工業、モルテン)は24日、東風平運動公園体育館で男女決勝までを行い、Aパート女子はコザクラブジュニア(Jr)が14-9でサウスを破り、初優勝。大会史上初めて、浦添勢以外が頂点に立った。同男子は宮城小が仲西小を18-16で下して12年ぶり6度目の栄冠に輝いた。Aパートの男女優勝チームは全国大会(8月・京都)に出場する。

〔Aパート2部〕
 ▼決勝リーグ1ブロック
 前田A2 15-13 名護A2
 名護A2 17-12 高野湾A2
 前田A2 25-9 高野湾A2
 ▼同最終成績 ①前田A2・2勝②名護A2・1勝1敗③高野湾A2・2敗
 ▼同2ブロック

コザA2 17-13 天願A2
 サウスA2 18-16 コザA2
 サウスA2 16-15 天願A2
 ▼同最終成績 ①サウスA2・2勝②コザA2・1勝1敗③天願A2・2敗

コザA 14-4
 7-3 2-1
 6-2 9 サウスA

〔女子〕

〔Aパート〕

▼決勝トーナメント準決勝
 サウスA 14-13 神森A
 コザA 16-10 Sun's A
 ▼同決勝

タイトな守備 奏功

決勝から浦添勢が姿を消しても初優勝という中部と南盤から勢いよく点を重ねてきた女子は、どちらが勝つ部のクラブ対決。コザが序盤から勢いよく点を重ねて

〔Aパート〕
 ▼決勝トーナメント準決勝
 宮城A 25-24 兼原A
 仲西A 15-14 内間A
 ▼同決勝
 宮城A 18-4
 6-5 16 仲西A
 8-7



女子決勝 コザクラブJr-サウスHC 第2セット、コザの平良月が6点目のシュートを決める=東風平体育館 (田嶋正雄撮影)



女子優勝のコザクラブJr
 主将の比嘉聖は「学校の

刻んだ。

同組だった予選リーグでも対戦し、延長の末に辛勝したコザの神里剛人監督は「高いディフェンスの隙を攻められた」と反省。決勝では位置を下げてタイトに自陣を守り「ぴたり当たった」とほくそ笑んだ。

男子は宮城小 逃げ切る



浦添勢対決制

昨年、決勝で涙をのんだ宮城小が、仲西小の必死の追い上げを振り切って12年ぶりのVを乗大興奮に沸く中、試合終了後に胸上げさしていなかった。これは宮城亮平監督は「本当にうれしくて涙が止まらなかった。5月の浦添大会では仲西に敗れたが、この日は1点を争うシリーズゲームの序盤から、僅差ながらも終始リードを続けた。宮城監督が「絶対的エース」として、全国制覇に挑とうなす主将の積太陽は、最意気込んだ。

先生にハンドは浦添が強いも一戦一戦、みんなで積極よね、と言われてきた」と悔しがり、初の全国切符に「自分たちのプレーができた」と胸を張る。「全国で

男子決勝 第1セット 坂本条が1トを決